

守 山 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開 催 日 時		令和 7 年 2 月 3 日（月）午後 3 時～午後 5 時
開 催 場 所		守山警察署 4 階大会議室
出席者	委 員	立入孝次委員、廣實照美委員、松永真平委員、三村益夫委員 円城得寿委員、劉頴委員、岩井知子委員、片山礼子委員
	警 察	大菅署長、饗庭副署長、永田調査官（警務課長）、武本会計課長、高岡留置管理課長、辻本生活安全課長、加治木地域課長、橋本刑事課長、永井交通課長、園田警備課長
議 事 概 要		
1 会長挨拶		
<p>会長から「本日は交通事故の問題、匿名・流動型犯罪について説明をしていただきますが、皆様も御承知とおり埼玉県での陥没事故が発生し、今後、こうした事故をどう防ぐか、考えなければいけません。それでは、皆様から御意見をいただき、有意義な協議会となるようにお願いする。」旨の挨拶がなされた。</p>		
2 副会長挨拶		
<p>副会長から「本日の会議が充実するように、皆様、よろしくお願いします。」旨の挨拶がなされた。</p>		
3 署長挨拶		
<p>署長から「本日は、交通事故の発生状況と抑止対策、大きな社会問題となっている匿名・流動型犯罪グループについて説明する。委員の皆様から忌憚のない御意見・御要望をいただき、実りある協議会にしたい。」旨の挨拶がなされた。</p>		
4 議事		
(1) 提言に対する反映結果の報告について		
<p>令和 6 年 11 月 11 日の協議会において、委員から守山市内の消防施設の盗難事件についての質問に対し、警察から「消火栓設備を対象とした窃盗事件については、昨年 11 月 18 日に被疑者を逮捕したが、守山署以外の管内でも犯行を重ねていた。盗んだ消火設備については、業者に売却していたことから、当該業者に対する指導を行った。今後、発生の抑止とともに検挙に取り組んでいく。」旨の回答がなされた。</p>		
(2) 交通事故の発生状況と抑止対策について		
<p>警察から、パワーポイントを使用して、令和 6 年中の交通事故の発生状況</p>		

及び守山署管内の交通事故の特徴について説明がなされた。委員から「速野学区の琵琶湖大橋取付道路において、横断歩道が無いのに横断する者が後を絶たないので、何か対策はないか。」旨の質問がなされ、警察から「先日も事故が発生していることから、道路管理者が道路整備計画を検討している。警察としては、歩行者の安全な横断対策に取り組んでいる。」旨の説明がなされた。委員から「自転車に乗車中にスマートフォンを触ったり、イヤホンで音楽を聴いている者をよく見かけるが、警察はどのように対応しているのか。」旨の質問がなされ、警察から「交通違反の取締りやパトロールを通じて、自転車の運転手に対する指導取締りを実施し、行為者に対しては警告書を交付している。」旨の説明がなされた。

(3) 匿名・流動型犯罪グループに対する取組状況について

闇バイト等に関するチラシを配付の上、警察から「SNS等を通じて募集する闇バイトなど、緩やかな結びつきで離合集散を繰り返す犯罪集団、いわゆる『トクリュウ』による犯罪から県民を守るために、県と警察が合同で緊急対策を推進している。」旨の説明がなされた。

(4) 令和7年度第1回協議会日程について

次回は、本年6月中に開催することとした。